

## 今後の予定について

皆さまのご意向を出来る限り踏まえたまちづくり（面整備）構想案策定に向け、今年度はより一層ご理解を深めていただくため、適宜、土地所有者及び建物所有者を対象とした勉強会を開催する予定です。その内容としましては、下記の5つ（①～⑤）の項目を予定しており、勉強会でさらにご理解を深めていただいた上で、二次アンケートを実施したいと考えております。

なお、次回勉強会は平成22年7月頃を予定しております。開催日等につきましては、別途ご案内いたしますので、是非、ご出席くださいますようお願いいたします。

### ○当面の勉強会の内容

- ① 土地区画整理のしくみ（・土地の交換（換地）の考え方・土地の評価の考え方）
- ② 土地の利用について（・大和川線上部および高規格堤防特別区域での土地の利用条件）
- ③ 移転について（・事業展開イメージ・先行して移転できる地区）
- ④ 生活再建の手法等について
- ⑤ まちづくり（面整備）構想案・まちづくりのルールについて

（※次回勉強会では主に①②について説明する予定です。）

借家人の方に関しては、別途、勉強会を開催いたします。

### スーパー堤防及びまちづくり（面整備）に関するご意見やご質問をお寄せください。

スーパー堤防及びまちづくり（面整備）について、疑問や不安な点がございましたら、以下の問い合わせ先まで、ご連絡ください。皆さまのご相談にできるかぎりお応えいたします。  
また、今回のまちづくり（面整備）ニュースに対するご意見・ご感想もお待ちしております。

#### 【問い合わせ先】

スーパー堤防に関する問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 大和川下流出張所

電話 072-232-3431 F A X 072-232-3441

HP <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/index.php>

まちづくり（面整備）に関する問い合わせ先

堺市 建設局 大和川線推進室

電話 072-228-8435 F A X 072-228-7139

HP [http://www.city.sakai.lg.jp/city/info/\\_yamatotai/index.html](http://www.city.sakai.lg.jp/city/info/_yamatotai/index.html)

阪神高速大和川線に関する問い合わせ先

阪神高速道路(株) 建設事業本部 堺建設部 大和川線建設事務所

電話 072-226-4864 F A X 072-226-4602

HP <http://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/index.html>

## スーパー堤防及び

## まちづくり（面整備）ニュース

## 第 4 号

2010年5月  
堺市建設局  
大和川線推進室  
TEL 072-228-8435

平素は、本市行政にご協力いただき誠にありがとうございます。

また、3月から4月にかけて開催いたしました、まちづくり（面整備）個別相談会に多くのご参加をいただき、重ねてお礼申し上げます。

本号では、個別相談会で寄せられた主なご意見・ご質問等の紹介や、事業関係者から皆さまへの質問に対するご回答内容の報告と、今後の予定についてご案内申し上げます。

なお、今回の個別相談会は、土地所有者及び建物所有者の方を対象としています。

### 個別相談会を開催いたしました。

スーパー堤防及びまちづくり（面整備）については、平成20年度開催の第1回意向調査実施説明会から現在まで、2回の勉強会（スーパー堤防の必要性・土地区画整理事業手法・整備イメージの一例等）と現地視察会（枚方市伊加賀西地区）を1回開催いたしました。

これまでの勉強会で“補償についてもっと詳しく説明してほしい”“住宅の補償モデルケース（例）を提示してほしい”“個別に相談できる場を設けてほしい”などのご意見・ご要望をいただきましたので、今回、皆様から直接ご意見、ご質問、ご相談等を伺う場として個別相談会を開催いたしました。また事業関係者としても、まちづくり（面整備）構想案の策定に向けて、皆さまのご意見を個別に伺うことができました。今後も皆さまの貴重なご意見をもとに、まちづくり（面整備）構想案の策定を進めて行く予定です。

### ◆個別相談会では、下記の内容について説明しご意見を伺いました。

- ① 補償の考え方や算定方法について
- ② モデルケース（一般住宅）による経年ごとの補償額の例について
- ③ まちづくりに関する皆様のご意見等について

※事業関係者より提案いたしました整備イメージの一例の模型も見ていただきました。

### ◆総勢191名の皆さまとお話いたしました。

土地所有者及び建物所有者を対象とした『個別相談会』では191名の皆さまとお話いたしました。  
※出席者数は権利を有する地区別集計（お越しいただいた会場別ではありません）

地区名	会場	開催日	※出席権利者数
遠里小野町 （錦綾校区）	遠里小野東集会所	3/15、17	24名
松屋町、松屋大和川通 （三宝校区）	松屋会館	3/18～21	32名
	大和川会館	3/26、28、4/9～12	99名
並松町、七道東町 （錦西校区）	並七第一自治会館	4/15～18	36名
合 計			191名

## 個別相談会で多かったご意見・ご質問とその回答

個別相談会では、出席された多くの皆さまから「勉強会では分らなかったことを直接質問も出来、分りやすかった。」「またこのような機会を設けてほしい。」といったご意見も頂戴しました。各地区の個別相談会でのご意見・ご質問のうち、特に多かったご意見を紹介いたします。皆さまのご質問等にできる限りの回答に努めてまいりましたが、相談会の場で回答できなかったものもございます。それらについては、今後の勉強会等で回答いたしますので、よろしくお願いいたします。

### ①補償に関するご意見・ご質問

ご意見・ご質問等	回答
・土地を買ってもらえないのか？	・スーパー堤防、まちづくり事業では、土地の買収はありません。土地は、地区内の同じ価値の土地（換地）として、整備してお返しします。
・事業時期がいつになるかわからないのでリフォームしてもいいのか？ ・リフォームしているが、その費用は補償されるのか？	・リフォームにかかった費用全額は補償できませんが、調査時点での建物の状態や機能により補償します。
・築40年を過ぎており、補償金をもらっても同じ家が建てられない。また、追加負担してまで事業に協力はしたくない。	・経過年数（補償契約締結時）に応じた補償額となりますが、どのような生活再建が可能か、ご相談させていただきたいと思っております。
・建物は建ててもらえるのか？	・補償金を権利者個人に直接お支払いしますので、権利者個人での建設をお願いすることになります。
・事業化されたらすぐに補償してもらえるのか？補償金はどのように決まるのか？	・工事の進捗状況によって、それぞれ移転時期が異なりますので、それぞれの移転時期になりましたら、建物等詳細な調査を実施の上で国の基準で算定し、補償金の額を決めてまいります。

### ②スーパー堤防、まちづくり事業に関するご意見・ご質問

ご意見・ご質問等	回答
・事業に関する今後の目標スケジュールはどのように考えているか？	・平成23年度都市計画決定、平成24年度の事業化を目標としておりますが、皆さま方と一定合意が必要です。適宜、勉強会等を開催することにより、まちづくり（面整備）構想案を策定したいと考えています。
・移転場所はどこになるのか？	・移転場所は今後勉強会を重ねて、事業展開等を説明し、2次アンケートで権利者皆様方の意向等を伺った結果を検討したうえで、お示しする予定です。
・1度移転の場合、いつ頃どこに移転できるのか？ ・一番早く移転できる場所はどこか？	・大和川線（平成26年度末供用）の事業と調整を図りつつ、公園や工場の跡地、大和川線上部の一部を最初の移転候補地として想定しており、早ければ平成27年度頃の移転を目指しています。
・事業を早くすべき。	・皆様の合意を早期に得られるよう、努めてまいります。
・盛土した後、沈下等の問題はないのか？	・現地盤の地質調査を行い、必要な対策を行った上で、盛土を行います。工事中やその後、沈下の観測を行い、安定したことを確認してから、ご使用いただきます。

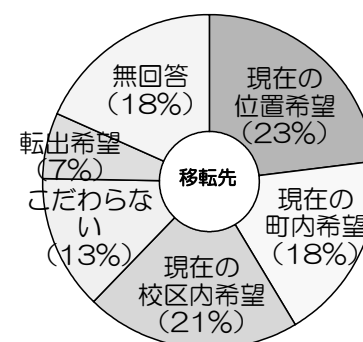
ご意見・ご質問等	回答
・なぜこの地区だけスーパー堤防をするのか？	・大和川の河口から柏原市までの両岸で計画はあります。今回、大和川線と一体で進めることにより、移転回数を減らすなどの負担軽減が可能と考え、約3.1km区間を優先的に実施しています。

## 相談会参加者に対して移転・まちづくりに関するご意向を伺いました

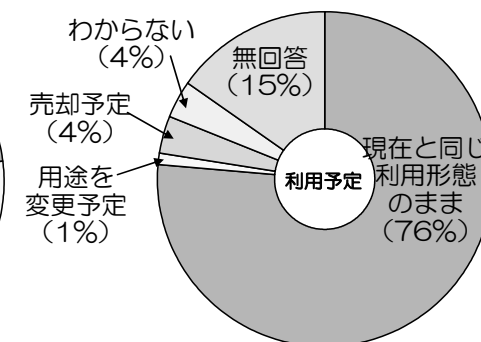
事業関係者（国土交通省・堺市）から個別相談会のお借りし、移転先や移転方法・整備イメージの一例について皆さまがどのように考えておられるか、ご意向を伺いました。皆さまのお考えについては、次のとおりです。

### ◆移転に関して

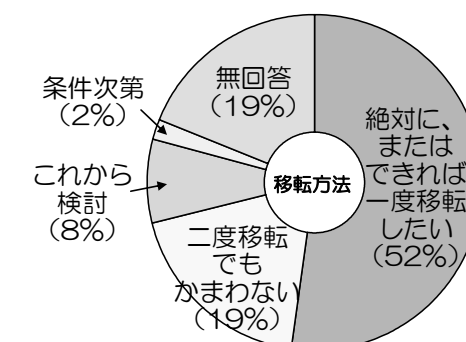
【1】移転先についてどのようにお考えでしょうか？



【2】移転先でのご利用用途をどのようにお考えでしょうか？

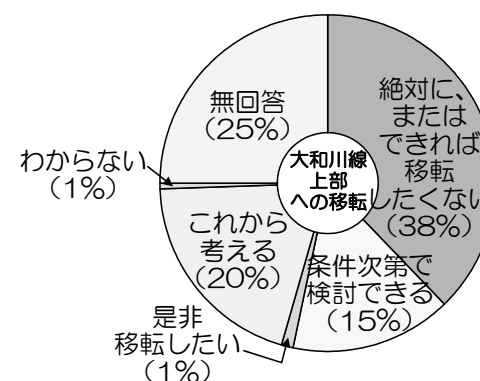


【3】移転方法はどのようにお考えでしょうか？

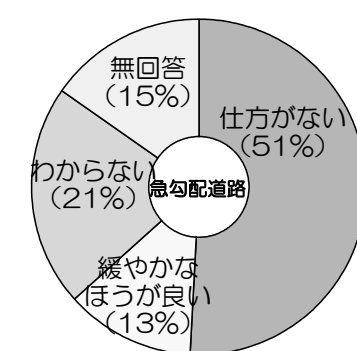


### ◆まちづくりに関して

【4】大和川線上部への移転についてはどのようにお考えでしょうか？



【5】整備後の南北道路勾配が急な勾配（約6~8%）となることに対してどのようにお考えでしょうか？



【6】大阪臨海線・南海本線との交差道路を閉鎖する案についてどのようにお考えでしょうか？

